

事業所名：グループホーム小浜きたの

作成日：2024 年 3 月 24 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先 順位	項目 番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	(2)	利用者が地域と繋がりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	今後も地域のドライブを楽しみながら車中からの桜の花見や、神社のお祭りに出かけたり、子供達とのビデオ交流やオンラインでの交流などを楽しく検討して行く予定である。	運営推進委員の地域住民代表の方からお聞きした小浜北野地区にある神社・お寺の参拝を検討する。町内外へのお花見や紅葉見物等ドライブへ出かけたり、オンラインでの他施設との交流を行いたいと思う。運営推進会議等で地域のイベントの情報を得て参加出来る様にしたいと思う。	12 ヶ月
2	(10)	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。	①今後もアセスメント用紙の見直しを行うとともに、アセスメントに「症状(人体図と症状)」「ADL」の詳細、「一部介助」等の詳細と介助の理由、「できそうな事」「各活動の要望」「行動障害と原因」「解決策(ケア内容・リハビリ内容等)」等を増やしていく予定である。②アセスメント内容を深め、アセスメント内容と介護計画の整合性を整えるとともに、ご本人にわかりやすい表現で記載していく予定である。③今後も更に家族の方々と介護計画の話し合いをしていく予定である。	センター方式の様式を活用してご指摘の事を実行に移していく。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月